

# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

大型トラックの冷却装置において、ラジエータロアホースの組付け方法が不適切なため、当該ホースとエンジンアンダーカバーの隙間が狭いものがある。そのため、当該ホースが膨張した場合、エンジンアイドリング時においてエンジンアンダーカバーが振動することにより双方が干渉して、当該ホースが損傷することがある。そのままの状態で使用を続けると、当該ホースに亀裂が生じ冷却水が漏れ、そのため、最悪の場合、オーバーヒートに至るおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、ラジエータロアホースの組付け状態を確認・修正し、エンジンアンダーカバーを対策品と交換する。なお、ラジエータロアホースに損傷があるものは新品と交換する。

注：   は交換及び   は点検・修正（必要に応じて交換）する部品を示す。

識別： ラジエータ側ロアホースバンドの下から見える箇所に白色または黄色のペイントを塗布する。